

社協だより

かしわ

2018年 初夏号 NO.73



「さあ、お茶をどうぞ！」

～デイサービスでは、ボランティアさんが

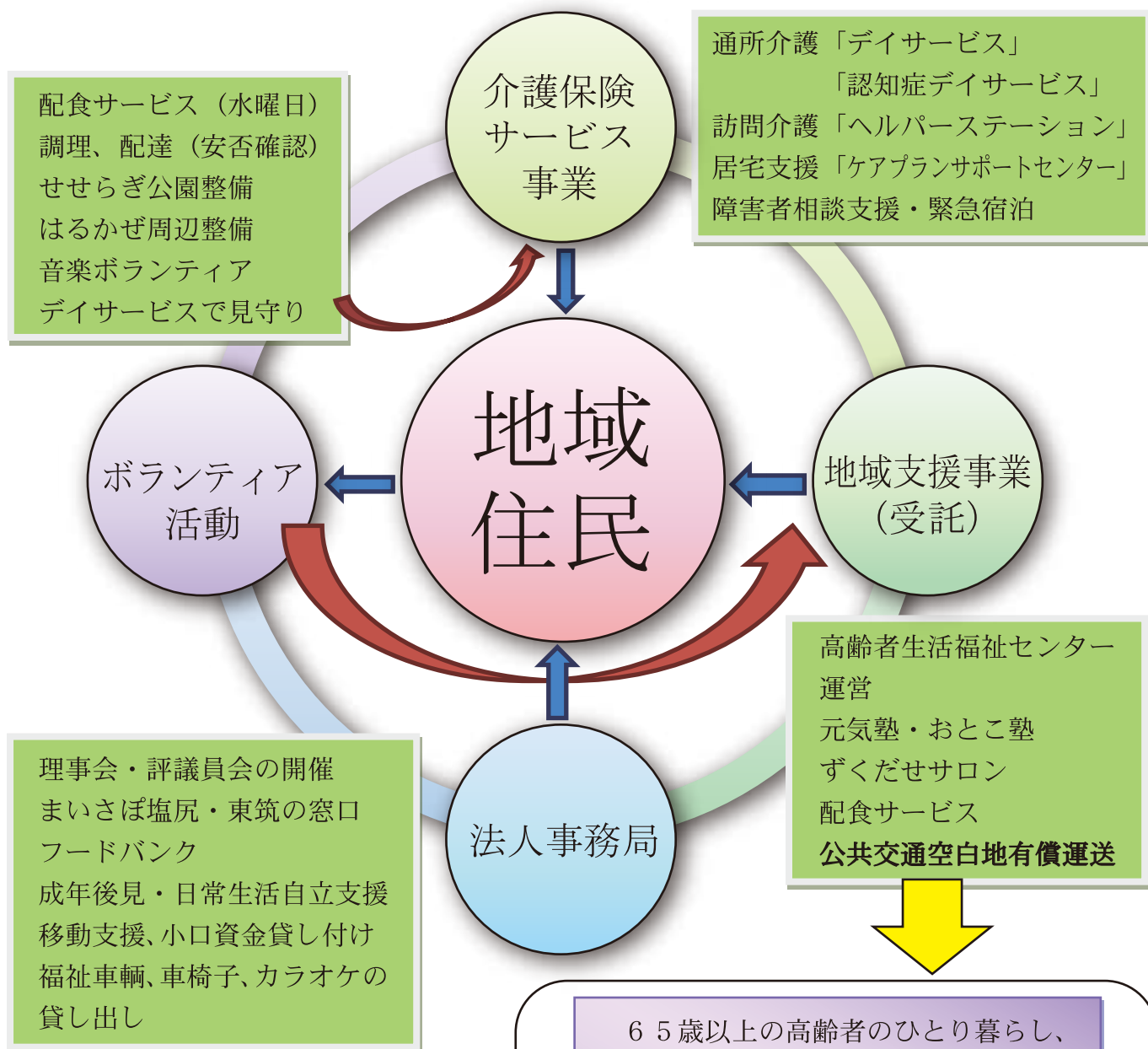
活躍しています～

発行者：生坂村社会福祉協議会 TEL69-3000 FAX69-3091
E-mail：info@ikusaka-shakyo.or.jp

印刷：有限会社花岡印刷

 社協だより「かしわ」は、共同募金の配分金で発行されています。

平成30年度事業としくみ



- 各種団体の事務局
- 日本赤十字社
 - 共同募金会
 - 長寿会連合会・知的障害者育成会
 - 遺族会 保護司会(協力)

65歳以上の高齢者のひとり暮らし、夫婦での二人暮らし、障害者の方でバス停までが遠く利用するのが困難な方を対象に、自宅から医療機関までの送迎を目的にしています。

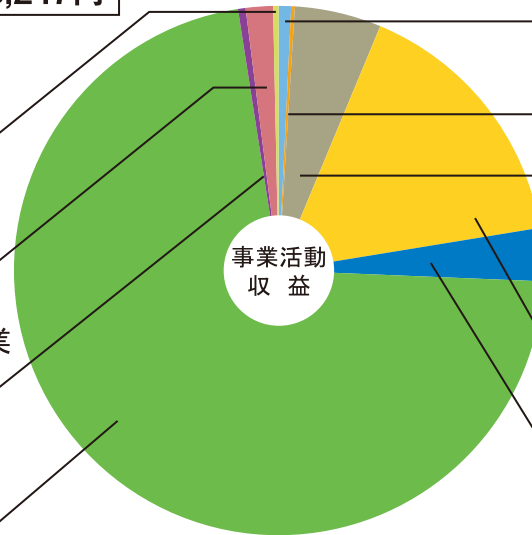
利用するには登録が必要です。69-1122



● 平成29年度事業活動計算書 ●

事業活動収益計 162,433,247円

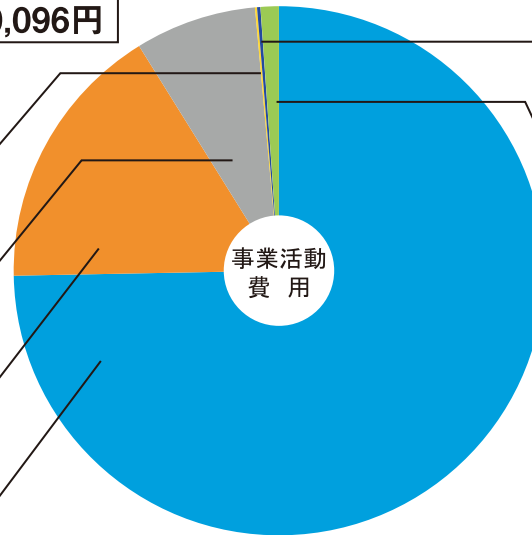
- その他特別収益
545,000円 0.335%
- サービス活動外収益
2,696,778円 1.660%
- 障害福祉サービス等事業
750,750円 0.462%
- 介護保険事業
116,771,637円 71.89%



- 会費
1,232,000円 0.758%
- 寄付金
356,422円 0.219%
- 経常経費補助金
8,602,364円 5.296%
- 受託金
26,231,046円 16.15%
- その他事業
5,247,250円 3.230%

事業活動費用計 161,700,096円

- 利用者負担軽減額
139,782円 0.086%
- 事務費
11,316,028円 6.998%
- 事業費
25,866,927円 15.99%
- 人件費
122,703,787円 75.88%



- その他のサービス外費用
8,220円 0.005%
- 減価償却費
1,665,351円 1.030%
- 負担金費用
0円
- 固定資産売却損
1円

当期活動増減差額計 733,151円

貸借対照表

平成30年3月31日現在 (単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	61,260,986	56,501,723	4,759,263	流動負債	11,140,912	7,888,248	3,252,664
現金貯金	29,203,379	25,716,282	3,487,097	事業未払金	5,260,528	3,524,422	1,736,106
事業未収金	32,057,607	30,655,441	1,402,166	職員預り金	933,384	46,826	886,558
立替金	0	130,000	△ 130,000	賞与引当金	4,947,000	4,317,000	630,000
固定資産	73,084,045	73,342,537	△ 258,492	固定負債	39,731,877	39,216,921	514,956
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	39,731,877	39,216,921	514,956
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計A	50,872,789	47,105,169	3,767,620
その他の固定資産	72,084,045	72,342,537	△ 258,492				
車両運搬具	464,685	347,762	116,923				
器具及び備品	5,865,679	6,962,330	△ 1,096,651	純資産の部			
権利	152,880	152,880	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
長期貸付金	1,532,000	1,317,500	214,500	基本金	1,000,000	1,000,000	0
退職給付引当資金	39,731,877	39,216,921	514,956	その他の積立金	24,651,207	24,651,207	0
財政調整積立資金	24,327,044	24,327,044	0	財政調整積立金	24,327,044	24,327,044	0
その他の固定資産	9,880	18,100	△ 8,220	小口資金積立金	324,163	324,163	0
				次期繰越活動増減差額	57,821,035	57,087,884	733,151
				次期繰越活動増減差額	57,821,035	57,087,884	733,151
				(うち当期活動増減差額)	733,151	△ 390,354	1,123,505
				純資産の部合計	83,472,242	82,739,091	733,151
資産の部合計	134,345,031	129,844,260	4,500,771	負債及び純資産の部合計	134,345,031	129,844,260	4,500,771

一世紀の歩み

下生野にお住まいの平林テルさんが5月の誕生日に101歳を迎えられました。

若さの秘訣は、歌を唄うことや身体を動かすことが好きなようです。今まで楽しかった事は年に一回、鹿教湯温泉に一週間の湯治を10年間続けた事が一番。好き嫌いなく何でも食べて、特にうなぎが好物です。これからも大勢の皆さんと交流してますます笑顔を見せて下さい。



(デイサービスで祝福される)

(ロールバナナ作り)



プレートで手作り

午後のレクリエーションはホットプレートを使って、お茶の時間にいただけるおやつ作りをしています。

洋風のバナナロールや和菓子のさくら餅など色々メニューを考えて時間内で完成するように職員も手伝っています。

形はともかく、手作りの美味しいおやつが出来上がっています。

「いただきます。」

春は桜、野外散策

4月

今年の花の便りは陽気のせいなのか少し早い様子で

野外散策もあちこち花の残っている場所を探して巡りました。

デイサービスでは、あやめ公園夢農場、鶉山桜並木など、車中からの見学を主にしました。

元氣塾の野外散策は「食べる」をテーマに昼食にバイキング料理を堪能しました。

自分で好きなものを好きなだけ食べる事、今までになく珍しい趣向に参加者の皆さん、意外に満足して楽しんでいました。



(わさび畑の見学をする参加者)



い趣向に参加者の皆さん、意外に満足して楽しんでいました。

道すがら桜見物もしましたが、今年の桜は暖かい陽気からか散策が始まる4月中旬には散り始めて葉桜が残っている風景でした。それでもあちこち場所を探して歩いてみました。

夢農場、ちひろ美術館、わさび農場、黒沢川周辺少しでも桜を感じられる様に飛び回りました。

結果はともかく皆で一緒に外出して交流が図れることが一番大きな収穫になりました。

(何が出来るかお楽しみ)



小学生と交流会

3月15日

小学校4年生14名が「はるかぜ」を訪問して、利用者との交流をしました。

自分たちで材料を持参して、ホールに飾れる壁飾りを、物語に乗せて作りました。徐々に出来上がっていく作品に「何が出来るのだろう」と興味津々に目を見張っていました。また、歌や演奏などの披露では大きな声で参加していました。

隔週で歌声を!

地域のボランティアさんが音楽を通して「はるかぜ」の皆さんに楽しんでいただこうと、隔週水曜日の午後に訪れています。

電子ピアノの伴奏に乗せて童謡や唱歌など、皆さん聞き覚えのある曲を披露してくれます。

利用者も一緒に歌ったり、手拍子をしたりリズムをとったりながら一緒に歌を楽しんでいます。

(演奏に合わせて盛り上がります)



(活き活きとして見える作品)



手作りの風物詩

6月

この季節には定番の、こいのぼり、ツバメ、アジサイをまとめた作品が「はるかぜ」の壁に飾られています。

利用者とスタッフの合同作品で見事にまとめ上げました。個々の作品も良く出来ています。一つにまとめたバランスがまた絶妙に配置されて見事な風景を浮かび上がらせています。是非一度ご覧下さい。

平成30年度役員

理事

会長 平林 敏生

副会長 大澤 彰治

理事 高野 茂吉

理事 瀧澤 龍一

理事 平林 俊子

理事 腰原 幸朗

理事 望月 典子

理事 牛越 宏通

理事 藤原 久紀

理事 池本 貞夫

理事 吉澤 弘迪

評議員

・久保田茂樹・降幡 亨

・藤澤 博文・牛澤 行雄

・甲斐澤一美・藤澤千万喜

・山本 節夫・丸山 政宏

・牛越 猛・太田 譲

・野澤 朋子・藤澤 澄廣

・奥野未枝子・市川 廣美

・吉澤 禮一・牛越 武男

・川又 観弘・滝澤 正基

(順不同、敬称略)

高齢者生活福祉センター 増築完成



(公園よりの風景)

6月
昨年10月に着工した生坂村高齢者生活福祉センターの増築工事が終了して6月26日に竣工式が行われます。

既存のセンターと繋がっており、「せせらぎ公園」の西側に南北に建てられました。

既存施設の居室とほぼ同じ面積があり、

和室2部屋と洋室4部屋の6部屋が増えました。

既存センターが満室状態での後の利用希望者も増える見通しから増築されました。

利用に關しましては、条件等の規約がありますので確認をお願い致します。

既存のセンターの多目的ホールは地域の皆さんにも開放されていますので、お集まりの折には見学をして見ては如何でしょうか。



(全景)

こんな方が対象になります！

高齢者生活福祉
センター利用の
対象

村内にお住まいで60歳以上のひとり暮らし、夫婦のみの世帯及び家族の援助を受けることが困難な方です

独立して生活することに不安のある方のために必要に応じ住居を提供する。また、利用者が安心して健康で明るい生活が送れるよう生活援助員を配置することにより相談、緊急時の対応等総合的な支援をする。

入居までの流れです

相談

・入居して生活を希望される方は、相談や見学をして申請して下さい。申請は健康管理センターが窓口です。

判定会

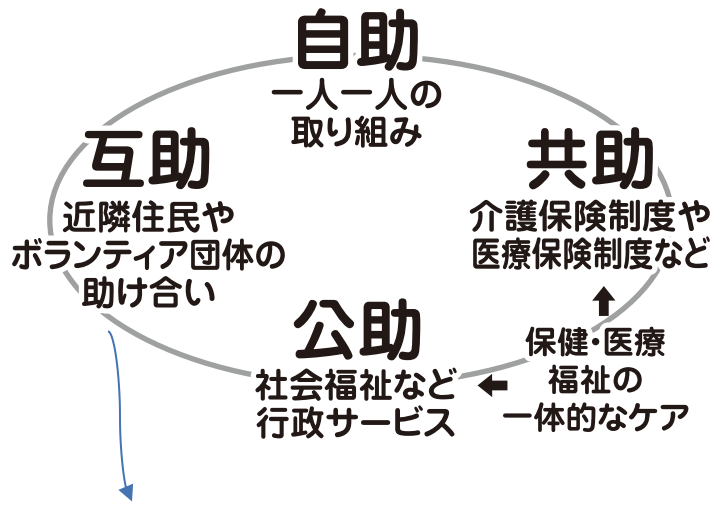
・申請された内容を基に、入所判定委員会での判定会を行います。

入居

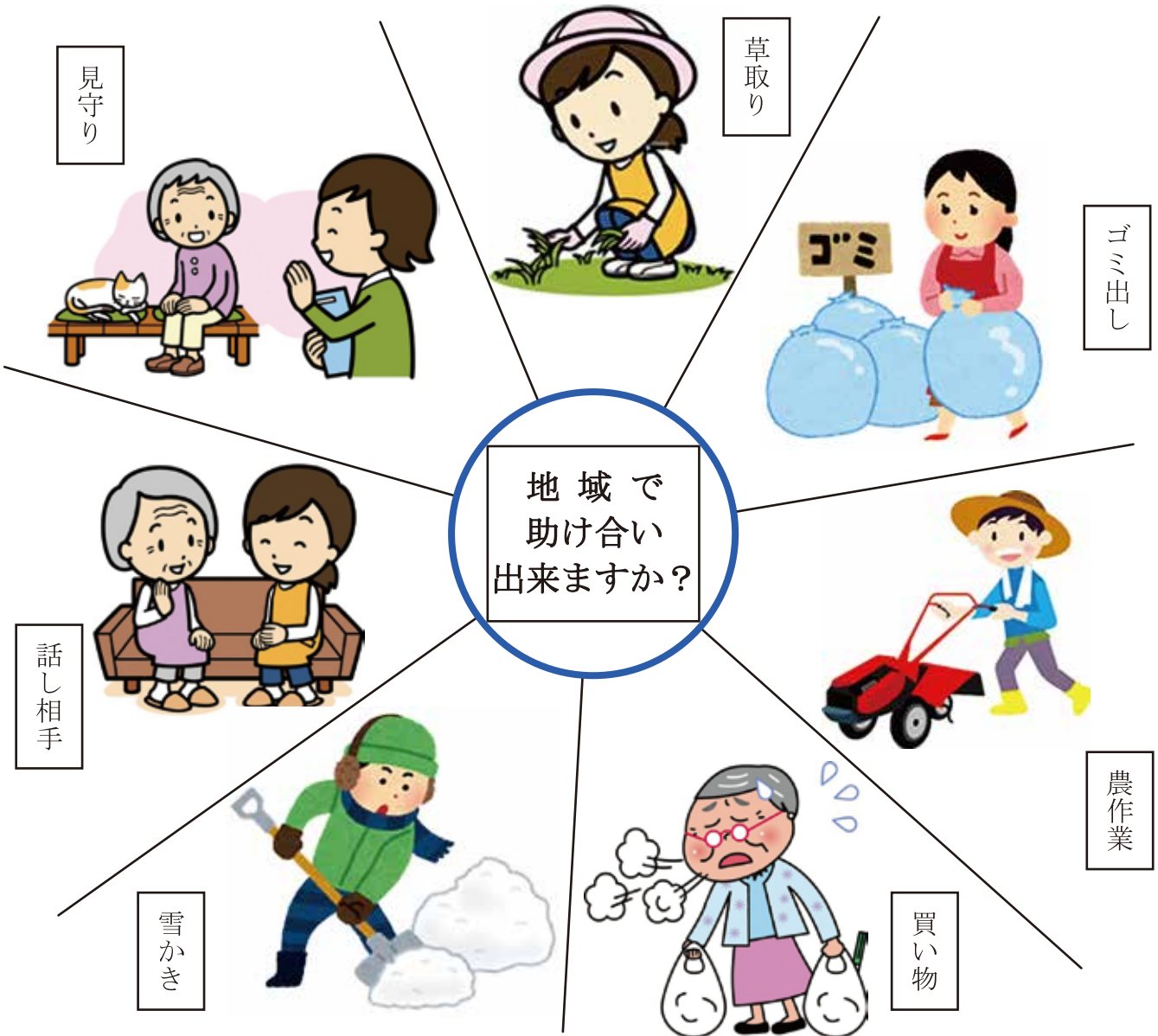
・判定会で可決された方は日程を調整後に入居していただきます。

地域が主役

高齢者人口の増加、過疎化、介護保険の財源の圧迫など大きな問題が山積している昨今の環境です。介護保険の変革も続けられていますが、「地域で地域を支え合う」形を作り上げることが地域の生き残り、発展に繋がる事になるのでしょうか。



人は互いに助け合って生活しています。その事を自覚して感謝の気持ちを持ち続け、自分の出来る事で人の役に立ち、そして自分も楽しくなるような活動をしていけたらいいですね。「地域を支え地域に支えられる」双方での活動を地域住民のための目標にして輪を広げて行きましょう



「地域支え合い推進会議」で検討しています。

掲示板(報告、お知らせ)

平成30年度日赤活動資金募集速報

	件数	金額(円)
戸別募金	592	338,800
募金箱など	1	6,019
合計支援額	593	344,819

5月にお願ひしました活動資金の金額です。

皆様のご協力感謝いたします。

目標額は227,000円です。募金されたお金は日本赤十字社長野県支部に送金いたします。

継続的に毎年、協力をされている方には領収書が発行されます。

単年度での協力の方は常会宛に領収書を発行しています。

個人的に領収書が必要な方は事務局まで連絡をお願いします。

*社協だよりかしわはホームページから
もご覧いただけます。日々の出来事も掲載
されていますので是非、ご覧ください。

ありがとうございました!



恒例の介護予防運動教室を実施しています。

6月の元気塾では下里先生を講師に依頼して身体機能の維持向上を目指しています。



赤い羽根共同募金の 配分金事業(地域配分)

「しあわせingサークル」による、お話コンサートが村商工会館で行われました。



間の抜けた泥棒一族の話をユーモアたっぷりに全員で、話の問いかかけで披露していました。

社協会費のお願い

7月は社協会費の納入に推進員(常会長)が伺います。社協の財源確保にご協力をお願いします。

一般会員	1,500円
賛助会員	3,000円
特別会員	10,000円

編集後記

梅雨入りも近く天候も安定しませんが、体調の管理には気を使って乗り切りましょう。水分補給も忘れずに!